

シルバー人材センター通信

第99号

正会員数 600名
男性 455名
女性 145名
令和元年5月末現在

令和元年度 安全就業標語

忘れるな 基本動作が 身を守る

会員番号 5181

三森 康弘作



理事長

藤井 信吾

「令和の時代を健康で生き生きと」

碧く晴れあがった空に、吹く風も夏めいて参りました。日頃から皆様方におかれましては、シルバー人材センターの活動にご理解ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

今年度は平成から令和に元号が変わり、日本中が新たな気持ちに満ち溢れているところでございますが、皆様方におかれましては、これまで以上にシルバー人材センターとの関わりの中で、社会参加・生きがいづくり・若い世代の支え等、就労を通じて有意義で、健康的な生活を送っていただきたいと思っております。

さて、『人生100年時代』と言われるますが、我が国の高齢化率は世界に類を見ない速さで進んでおります。これに伴い労働者の働き方改革、外国人の就労の問題等、働くことに関して国全体が見直しを図るようになり、考えや発想を出し合い、工夫をしながら、より自律的なキャリアプランニングが求められるようになってきました。

今後も少子高齢社会が続く中、当法人におきましても、将来に向けての多様な働き方の実現や持続可能な組織の在り方や体制づくりに取り組んでまいりたいと思えます。

最後に、会員各位の更なるご理解ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様方の益々のご健勝並びにご活躍を心からお祈り申し上げます、令和元年にあたっての挨拶にかえさせていただきます。



副理事長

高橋 昇

「令和となり昭和を想う」

私は今年で還暦を迎えます。そこで不思議なことに気づきました。私は昭和を30年、平成を30年生きて来たのだと。この調子で令和も30年、合わせて90歳まで元気でいたいと思うこの頃です。取手市の最高齢会員も90歳とお聞きしました。私たちのお手本のような方だと思えます。私も含め会員の皆さんは、やはり昭和という時代に想いを寄せること大ではありませんか？先の大戦という壊滅的な状況。そして戦後復興の時、

「企業戦士」「モーレッツ社員」と呼ばれ、身を粉にして働きの国を立て直してくださったのは皆さん方です。

家庭にテレビが灯り、やがて色がついて、オリンピック、東京タワー、東海道新幹線、霞が関ビルを仰ぎ見た時の感動、万博の三波春夫さんの歌声は、今も耳に残っています。そう、高度成長期を逞しく生き抜いてこられたのも皆さんです。

平成はバブルが弾けても、ポケベルが携帯に代わり、ファックスがメールに代わり、ワープロがパソコンに代わって、科学の進歩目覚ましく。しかし、アナログでもムンムンとした熱気の中で、人の心が沸き上がっていた昭和を懐かしみ、人情を感じるのは私だけではないと思えます。

令和となつて今なお会員の皆さんは、人と人とのつながりの中で、同じ時代に育った友と働ける幸せを感じておられることと思えます。そして今も社会に貢献し続けている、誇りをお持ちの事と拝察しています。

「お元気ですね！」と声が掛かったら、「昭和の機械は強いのだよ！」とお返ししましょう。まだまだ若い者には負けてはいられません。お互い昭和の底力で頑張ろうではありませんか。

“令和”もよろしく願います

理事並びに監事の皆さんに、今年度の抱負をひと言頂きました。
(大塚理事、川野理事には委員会だよりでご挨拶を頂きます。)



佐谷 良子 理事
シルバー人材センターは楽しい仕事沢山待っています。元気、元気に仕事をして、笑顔で過ごしましょう。



金子 千津子 理事
社会参加で若さと健康を！



岡田 忠 理事
新しい元号にふさわしく、新たな気持ちで安全な作業を行います。



大内 英二 理事
今年もよろしく願います。



瀬尾 忠 理事
いつまでも元気でシルバー仲間



佐藤 忠二 理事
人生100年時代。健康に充分留意して、生涯現役を貫く事をめざして頑張りましょう！



岩間 勢仁 理事
シルバー人材センターに入って十余年。人生の節目として、もう一歩やりたかった事に、新たな意欲を感じ努力をしております。



川上 洋子 理事
シルバーの仕事は、毎回違うので楽しくさせて頂いています。皆様も一緒に！！



姉崎 康夫 監事
私の信条「千思万考」を基本とし、監事役を全うすべく努めて参ります。



山本 正夫 監事
会員になってまだ年数が浅く何も分かりませんが、皆様の指導を頂き、頑張っておりますのでよろしくお願い致します。

《委員会だより》 日頃会員の安全就業と、シルバー人材センターの普及・啓発、そして会員拡大のために、安全・適正就業委員会と普及・啓発・事業運営委員会が開催されています。今回は、年度の初めということで、各委員長にご挨拶を頂きます。

【普及・啓発・事業運営委員会】

川野 邦法 委員長 (理事)



昨年に引き続き普及・啓発・事業運営委員会委員長を賜りました。令和元年に相応しいシルバーセンターを目指し、地域の信頼を得て皆様会員の輪を広げて参りたいと存じますのでご協力の程よろしく願います。



【安全・適正就業委員会】

大塚 藤男 委員長 (理事)

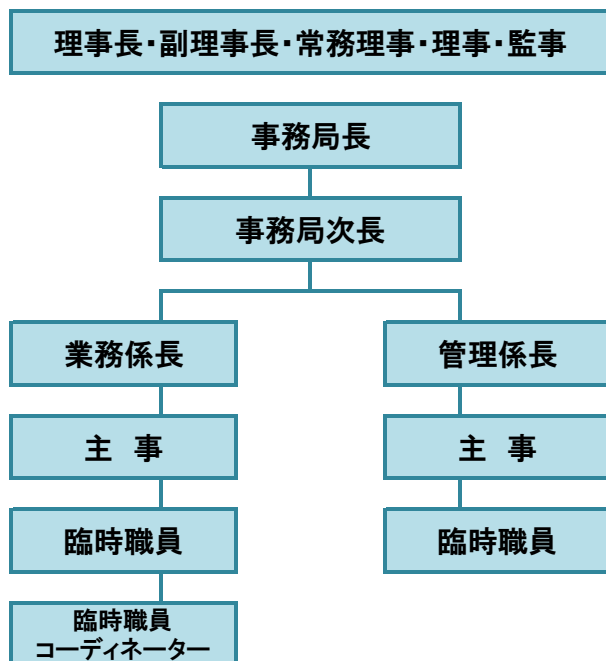


日頃から安全就業を心掛け、取手市のシルバー人材センターが一丸となって事業に取り組んでいることを嬉しく思います。
当委員会では、会員の皆さんが安全で適正な就業ができるよう検討を重ね、安全パトロールを実施。主に、屋外作業の点検と確認をして参りました。
安全就業は、シルバー人材センターにとって最も重要な課題の一つです。これからも各位の安全就業の意識の向上を更にお願するものです。

～今年度の事務局の組織と職員の紹介～

職員の平均年齢も上がり、将来的に持続可能な職員構成とするため、4月から事務局職員として1名加わりました。また業務の複雑化へ対応し、事務の効率を図るため二つの係を創設し下記のようにになりました。

< 組織図 >



小野 泰之：常務理事兼事務局長

2年目になります。ご指導よろしくお願いいたします。

渡来 忍：事務局次長兼管理係長

昭和から平成、令和と私もまだまだがんばります。よろしくお願いいたします。

新堀 純可：業務係長

5年目になります。業務係担当です。よろしくお願いいたします。

内藤 智之：管理係

3年目になります。頑張ります。

梅原 亜希子：業務係

4月からお世話になっています。頑張ります！

(臨時職員)

藤波 由香

窓口でお待ちしています。よろしくお願いいたします。

大木田 恵子

6年目です。元気に頑張りましょう！

黒澤 道明

4年目です。相談待っています。



事務所内の模様替えをして新しい年度を迎えました。

皆さんぜひ、お顔を見せに寄ってください。令和の時代も職員一同頑張りますので皆さんよろしくお願いいたします。



令和元年度会員会費納入について

【請負で就業している場合】

正会員費 2,000円

① 4月・5月・6月に就業している場合

○配分金が2,000円以上ある方は、ゆうちょ銀行への配分金振込み時に会費分が差し引かれます。

※通帳には、会費2,000円分が差し引かれた後の金額が印字されますので、ご了承ください。

○配分金明細書の控除欄に会費の2,000円が記載され、差引支払額及び個人合計額欄には、会費分が差し引かれた金額が記載されております。ご確認ください。

【会費の納入方法については会員会費規程(第4条)に記載してあります】

② 4月・5月・6月に就業していない場合

○現金での納入になりますので、センター事務局までお越しいただきますようお願いいたします。

【派遣・職業紹介で就業している場合】

○金融機関での引き落とし対応ができておりませんので、現金での納入となります。お手数をおかけいたしますが、よろしくをお願いいたします。

【会費は毎年6月末日までに納入していただくことになっています。会員会費規定(第3条)に記載してあります】

公益社団法人

取手市

シルバー人材センター

電話 72-9288

ファクス 72-9290

住所 取手市寺田5139

業務日

土日祝日を除く平日

(年末年始を除く)

時間

8:30~17:15



会員の意識高揚と市民へのPRを図りましょう!

~ウインドブレーカーを作りました~

- ・サイズはM・L・LL等、長袖とベストのタイプがあります。
- ・色はネイビー・ブラック・オレンジ・グリーン等々多数あります。
- ・金額は注文数で変わります。お誘いあわせ大歓迎!
一枚3,500円~5,000円位となります。
- ・事務局で試着ができます。
- ・詳しくはお問い合わせください。

